

校長室だより

岸和田市立浜小学校 校長：山崎 洋

No. 70 R7(2025)/11/06

「明日も笑顔！ 未来も笑顔!! ～つなげよう“信頼”～」

☆リレーと言えば

11/3(月)、今年も中央公園で市民スポーツカーニバルが開催されました。いつものことながら、浜地区のみなさんの団結力に圧倒される思いです。ご協力をありがとうございました。

特に、校区対抗リレー男子の部では、今年も見事に優勝を飾りました。おめでとうございます。代表選手となって走った子どもたちはもちろんですが、応援していたはまっこたちも、あらためて自分の住む地域に誇りと愛着を感じたことでしょう。

さて、リレーと言えば、今年の9月には東京で世界陸上が開催されていました。最終日に行われた男子4×100mリレーを楽しみにされていた方も多かったのではないのでしょうか。本番では、メダルが期待されながら結果は6位と残念でしたが、思わず手に力が入りました。

世界と比較してどうしても走力で劣る日本勢が、世界に挑戦するためにずっと磨き続けてきたのがバトンパスでした。2016年リオオリンピックで日本チームは、当時は9秒台で走るランナーが1人もいない中で、なんと銀メダルを獲得しました。(ちなみに金メダルのジャマイカチームは4人ともが9秒台でした。)その秘密は、数センチメートルにこだわり「世界一美しい」と言われたバトンパスの成果でした。

ところで、実は私も担任をしていた頃、体育でリレーの指導をするのが大好きでした。というのは、リレーはバトンパスを練習すればするほど、目に見えて自分たちの成長がはっきりとわかるからなのです。「自分たちの走りの速さは決まっている、だから結果も決まっている」という思い込みから、「バトンパスの練習で、これだけタイムが向上した!」と変化していく子どもの表情は、何とも言えないものがありました。